



ID: 1300

科目名	住宅計画【26年度生用】			コード			
英語表記	House Planning						
担当教員名	山上 勝也			年度	平成26年度		
基準年次	2年次	開講期	前期		単位数		
授業形態	講義	授業形式			履修形態		
授業概要							
住宅は社会の基本単位となる家族のための建築である。その社会を成立させるための基本となる住宅を学ぶことで社会における建築の役割も学んでいく。また近年の家族のスタイルも多種多様に变化しており、そういった変化に建築がどのように対応すれば良いかを考える。一方、快適性や利便性、構造等、技術的な事柄も住宅の歴史も踏まえて学習する。							
到達目標							
住宅における役割、近年の社会状況における住宅の考え方、日本の住宅の歴史の変遷、住宅に関する技術的な事柄を理解する。							
授業計画							
第1回	イントロダクション／住宅とは						
第2回	住宅の歴史1						
第3回	住宅の歴史2						
第4回	住宅の機能						
第5回	住宅の各室の役割と機能						
第6回	住宅の各室の計画手法						
第7回	住宅におけるバリアフリー						
第8回	住宅のインテリアデザイン						
第9回	住宅の設計プロセス						
第10回	住宅の寸法計画、ディテール						
第11回	住宅の構造						
第12回	住宅の設備と環境						
第13回	団地計画						
第14回	集合住宅						
第15回	住宅の維持管理と各種改修						
評価方法と基準			評価項目と割合(%)				
期末試験70%、各授業で学んだポイントを理解しているかを問う。授業中の質問等における理解度も評価の対象とする。			出席	授業態度	レポート	期末試験	その他
			20	10		70	
授業外学習			テキスト、教材				
参考書			受講生へのメッセージ				
岡田光正・藤本尚久・曾根陽子「住宅の計画学入門」鹿島出版社、日本建築学会編「日本建築史図集」彰国社							
キーワード							